



"To acknowledge the duty that accompanies every right"  
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

# THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA - CENTENNIAL

c/o YMCA INTERNATIONAL PROGRAM CENTER  
 Dojima Grand Bldg., 1-5-17  
 Dojima Kita-ku Osaka 530 JAPAN  
 PHONE (06)344-1717

August 1990 vol. 2  
 The Service Club to the YMCA  
 Chartered September 9, 1982

## MOTTO (1990~1991)

- |  |                  |
|--|------------------|
| IP Individual effort makes the difference. | 個々の努力が差異を生む(仮訳)  |
| AP Think Globally, Act Locally.            | 地球規模の発想でローカルな実践を |
| RG DG One Step for the Future              | 未来へ向かって一步        |
| CP   | 活気ある協力に生きよう      |

Emphasis, This Month YMCAサービス, ASF



'90~'91日本区Yサ・ASF事業主任標語  
 何か新しいワンステップを！  
 —One Step for the YMCA—

### 今月の聖句

「何事も党派心や虚栄からするのでなく、へりくだった心をもって互いに人を自分よりすぐれた者としなさい。おのおの、自分のことばかりでなく、他人のことも考えなさい。キリスト・イエスにあっていただいているのと同じ思いを、あなたがたの間でも互いに生かしなさい。」

(ピリピ人への手紙 第2章3~5節)

今月はYMCAサービス・ASFの強調月間です。日本区Yサ・ASF事業主任は特に左のイラストを8月のBulletinに掲載して、YMCAとY'sのパートナーシップにおける「何か新しいワンステップ」を始めること望んでおられます。

まさしく上記の聖句の教えに従い「自分のことばかりでなく、他者の為…」との精神で、福永会長の標語「活気ある協力に生きよう」の実(じ)をYMCAへの協力に生かしましょう。

### 緊急連絡

中西部会について先日往復葉書で出欠の問い合わせがありました。登録費がメン、メネットとも4,000円と記載されていました。

これは誤りで、メン、メネットは10,000円  
 コメットは無料です。

また申込締切日は8月20日です。

このブレイン8月号に中西部会第2報(緑色の用紙)を同封しましたから、よくご覧のうえ、まだの方は大至急、湯浅書記までご連絡ください。

### 7月 出席状況

会員数	35名
第1例会出席会員	21名
ビクター、ゲスト	9名
メネット	3名
第2例会出席会員	10名
うちメイクアップ会員	4名
*出席率	71.43%(前月 65.71%)

8月第1例会(納涼例会)プログラム

日時	1990年8月22日(水) P.M. 6:30~8:30	
会場	堂島YMCA国際社会奉仕センター	
	司会	村田貞夫君
1、開会点鐘		福永嘉彦会長
2、クラブソング		— 同
3、聖句朗読		黒田徹之君
4、ゲスト紹介		福永会長
5、(総会)	議長	福永会長
	90~91年度 予算案審議 説明	佐藤勝雄君
6、日々の糧		— 同
7、晚餐		
8、第59回国際大会報告		鈴木謙介君 鈴木メネット 谷川 寛君 谷川メネット
9、お誕生祝い		
10、ニコニコ献金		ドライバー
12、役員会、委員会報告、YMCAニュース		
13、閉会点鐘		福永会長

\*備考  
 この例会は特別例会ですから会費を頂きます。  
 メン、メネット、コメット(小学生以上)すべて、4,000円を頂戴します。

7月例会報告

蔭山孝幸

山村前会長の点鐘で新年度第1回の例会は、おごそかに始まりました。ゲストスピーカー席には、青木新中西部長、そして各事業主査の方々をお迎えし、晚餐後には、いっぴく緊張した空気の中で、新旧会長交替式が行われ、福永新会長が誕生しました。山村氏の屈託のない笑顔に比べ、どこかこわばった表情の福永氏の顔に、この一年間への心意気のようなものを感じたのは私だけではなかっただろうと思います。



青木中西部長より挨拶、中西部の行事予定等これもまた熱のこもったお話の後、福永新会長によるスピーチ。律儀なお人柄が、そのままその所信表明の中に表われ本当に暖かいものを感じました。

福永会長の初仕事は千柄氏の入会式。いつものながら新メンバー加入の喜びと同時に、自らのワイズダムを問われているようで身が引き締まる思いです。いくつかかが続いた後は、恒例の表彰。メンバーの顔もゆるみ表彰を受けた人も、そうでない人もお互いに昨年度を様々な気持ちでふり返り、今年度への思いを馳せていました。最後は福永新会長による閉会点鐘。会長、そして役員の方皆さん今年一年よろしくお祈りします。(写真は新旧会長交替式。左より福永新会長、青木中西部長、山村前会長。)

7月BF報告

BF	現金	切手	
7月	301	2,600	Pt.
累計	751	7,000	Pt.

7月の切手提供者：足立君、田中君、平田君  
(順不同) 隅田君、藤原君、黒田君、柴田君  
山田君、山村君、上月君、横山君  
佐藤君、河野君、湯浅君、福永君  
杉浦君

(注) 豊中クラブの小島規似郎会員(元中西部長)より大量の使用済み切手を頂きました。感謝をもってご報告します。

7月例会 ニコニコメッセージより

今後1年間よろしくお祈りいたします。

青木郁二中西部長  
和やかな会で楽しく過ごさせて頂きました。クラブの活気ある協力のためにお使いください。

岸本吉孝中西書記  
和やかな例会に出席できて本当にありがとうございました。私も7月は誕生月です。

古川宏明中西部会計  
YEEP基金にご協力をお願いします。

中世古為幹IBC、YEEP主査  
主査と申しましても不十分なことしかできませんが今後ともご指導を賜りますよう……。

森田好子メネット主査  
私のワイズの師、鈴木さん、谷川さん、黒田さんのクラブへ訪問できたこと嬉しく思います。2名増員をお願いします。

山本豊EMC主査  
今後も引き続き留学生の援助をしてあげて下さい。これこそYMCAサービスの重要な位置を占めている事業とします。

大家優Yサ、ASF主査  
新会長就任を感謝いたします。福永嘉彦中西部長青木様公式訪問有難う御座いました。この一年間ご指導下さい。

山村幸明  
新年度のスタートで気分新たにクラブライフを楽しみましょう。何か新しい発見がありますように。

山田孝彦  
もろもろの責任を感じつつ今年は頑張らにゃと思っております。

堀利満  
青木中西部長、やる気を感じさせる。佐藤勝雄今年度は100%出席を目標に頑張ります。

河野正義  
青木中西部長の名挨拶により中西部との連帯意識が大きく醸成された様に思います。

藤原正己  
全体的に「新年度だな……」という雰囲気です。真夏の「正月」という気持ちになりました。

蔭山孝幸  
中西部長の方針に沿って新会長さんのご活躍を祈ります。

上月英子  
新中西部長の周到な準備を基礎にした素晴らしいメッセージに感謝して。

黒田蔵之  
新会長スピーチ、新メンバー入会式と新たな気持ちになりました。

足立利枝  
山村前会長メネットご苦労様でした。今後ともよきアドバイスをお願い致します。

湯浅充章  
福永新会長の本年度のご活躍を祈ります。

田中穰二  
松尾明  
山村さんご苦労様でした。福永さん、どうぞよろしく。ガンバッテ!

杉浦真喜子  
青木中西部長、福永新会長のお話を伺い新たな気持ちを持つことができました。

藤井道雄  
山村会長御苦労様でした。福永新会長頑張ってください。

”抱こう大志サッポロの街で”

— 第45回日本区大会土産ばなし —

湯浅充章

大阪を出る時が雨で、北海道には梅雨がないとの事でしたが、バスにて札幌市内に入る頃より雨になりました。大会で印象に残ったのは、記念講演の河村文一郎札幌医科大名誉教授で、作詩家でもある氏の講演はウィリアム・クラーク博士の人柄や、彼の残した功績についてでした。

クラークのエピソードのうちでこういうのがありました。酒宴においてお酒を勧められたクラークは”学生と禁酒の約束があるから”と辞退したこと、また苔の収集の際、高いところにある苔を採るのに学生を自分の背中に靴のまま乗せて収集させたこと等。

北海道大学の實質上の学長として招かれたクラークは、内村鑑三、新渡戸稲造等の弟子に多大の影響を残しています。こういう人物のクラークが学生に与えた”Boys, be ambitious!”という言葉は大きく彼らの心に浸みこんだことでしょう。

わずか9ヶ月という短い滞在期間に拘らず、クラークの人柄が残したものは、北海道の人に、風土に、どれほどの影響を与えたか計り知れないものでした。

私はクラークに対する認識や、北海道の文化、風土について一層新たな興味を、同氏の講演について学びました。氏の講演がかなり長時間であったにもかかわらず我を忘れて聞き入る楽しいものでした。

ディナーパーティでは、ホストクラブの方々の運営のすばらしさを感じました。

歓迎挨拶、乾杯、会食、ゴルフ授賞式、抽選会と盛りだくさんのスケジュールを、スムーズに時間通り進行された立役者として、彼らの演出は称賛に値するものでした。

私達がこのような企画を遂行する時も、今回のように行うことが出来ればと思いました。

この会の進行に於いて司会をされた女性の渡辺さん、彼女の素人ばなれした、発声の美しさ、機知とジョークを織り交え、落ち着いた態度で行われた司会は立派なものでした。

翌日の聖日礼拝は500名の参加で厳かにとり行われました。大ホールに響きわたる讚美歌の中で皆と礼拝、これはやはり日本区大会ならではのものと、感慨を新たにしました。来年は下田で日本区大会が行われます。「来年もう一度私達の手で成功させよう」とみんなで誓いあって札幌をあとにしました。

(陰の声:「なんや、サッポロ夜の探訪記と違うやないか」っとガッカリされた方は、前月のプリティン係のイタズラに引っ掛かった人です。そうです。湯浅君は真面目な人なんです。)

8月第2例会(兼役員会)

とき 1990年8月29日(水)6:30PMより  
ところ YMC A国際社会奉仕センター

中村次郎日本区理事の

本年度方針

- 1、各個クラブの革新…奉仕クラブとしての体質を養うための努力、良きクラブ、良きリーダー、良き奉仕、会員一人一人が主役、ワイズのイメージアップ。
- 2、YMCAとのパートナーシップを強める……都市Y学Yとの連帯の強化。
- 3、ワイズの基本原則を考える…国際憲法の精神、家族ぐるみ運動、民主的な運営、友情の確立。
- 4、ワンステップ計画への取組み…a、各クラブでワンステップ計画を立案、実施 b、日本区ワンステップ委員会で組織の革新 c、部の再編成検討 d、資金問題の整備。
- 5、部の動きに生命を与える…EMC・LT活動の推進、地域や社会の指導者の育成。
- 6、国際、アジアのための貢献…IBC・YEPP、国際大会アジア地域への協力。

日本区役員は次の方々です (略敬称)

- <常任役員> 理事 中村次郎(福岡中央)  
次期理事 加藤利栄(横浜)  
直前理事 石井一也(東京西)  
書記 岡久凱(福岡中央)  
会計 藤井東吾(福岡中央)
- <名誉理事> 尾形繁之(大阪)  
鈴木謙介(大阪ヒナエ)
- <部長> 北 部 松村亮一(札幌)  
北東部 村杉克己(東京北)  
東 部 鈴木健次(東京ひがし)  
南東部 奈良昭彦(東京サウス)  
富士山部 小野和昭(三島)  
中 部 神宮 弘(金沢)  
京滋部 早崎 融(京都サウス)  
阪和部 鈴木誠吉(大阪サウス)  
中西部 青木郁二(大阪千里)  
西 部 三宅儀一(高松サウス)  
九州部 平田寿信(北九州)
- <事業主任> Y\*, ASP 松田俊彦(東京)  
IBC, YEPP 鈴木俊雄(TIFY'S)  
BF, EF 内田守夫(熊本)  
CS, TOP 小西正数(和歌山紀の川)  
EMC 大槻隆彦(京都サウス)  
メット 山中ちあき(長崎)
- <監事> 行政……鈴木功男(東京)  
財政……西崎照一(京都ミナミ)
- <日本区事務所運営委員>  
文献委員長 林 茂博(東京目黒)  
物品委員長 関 喜一郎(東京ミナミ)  
日本区連絡主事……本行孝司(御殿場)  
日本区理事アドバイザー 浅野直人(博多サウス)  
波多江賢次(福岡中央)  
諸岡和房(福岡中央)

大阪センテニアルワイズメンズクラブ  
 会長 山本 明  
 会計 上月 英子

## 収支予算及び決算報告書

1989年7月～1990年6月

収入の部				支出の部			
科目	予算	実績	増減	科目	予算	実績	増減
前年度繰入金	242,583	242,583		会費支出	341,430	330,660	△10,770
会費収入	2,173,500	2,094,750	△78,750	入会金支出	19,500	13,000	△6,500
入会金	60,000	40,000	△20,000	随分担費	93,950	83,000	△10,950
雑収入	60,000	60,000		事業費	682,000	512,109	△169,891
負担金戻り		5,800	5,800	I B C	( 50,000)	( 5,811)	△50,189
預金利息		1,557	1,557	E M C	( 20,000)	( 0)	△20,000
				B F	(152,000)	(108,000)	△44,000
				プログラム	(120,000)	(101,298)	△18,702
				Y E P	( 10,000)	( 20,000)	( 10,000)
				M E T	( 10,000)	( 0)	△10,000
				DRIVER	( 30,000)	( 0)	△30,000
				ASF-CS-YMCA	(205,000)	(198,000)	( 7,000)
				T O F	( 45,000)	( 45,000)	( 0)
				ネット費	( 30,000)	( 30,000)	( 0)
				例会費	648,000	557,287	△90,713
				事務印刷費	200,000	131,580	△68,420
				通信交通費	158,480	101,593	△56,887
				物品費	48,000	88,400	39,400
				郵便交際費	30,000	40,000	△10,000
				雑費	20,000	19,190	△810
				予備費	100,000	75,000	△24,000
				次期繰入金	173,723	485,871	312,148
合計	2,536,083	2,444,690	△91,393	合計	2,536,083	2,444,690	△91,393

## 自己紹介

千柄 信恵

神戸女子薬科大学を卒業後、大阪大学附属病院薬剤部の研修生を経て、現在、大阪船員保険病院薬局に勤務しております。

薬局内では、きびしく後輩を指導するとの定評があるようです。しかしいったん職場を離れると、趣味のヨガ、ゴルフ、小旅行、食べあるき（特にフランス料理が好き）とスケジュール表はアポイントで一杯。その合間を縫って、薬剤師としての勉強会に出席し、生涯学習を実践しております。

若さを保つ秘訣として、何でも興味を持つことをモットーとしています。そんな訳で、今回も中村隆幸先生のご紹介にのってしまいました。

7月18日に無事入会式を終えることができました。どうぞよろしく願いいたします。

—— 個人消息 ——

\*柴田 健君 次の展覧会にメンバーの一人として出品されます。

「第20回Q月会展」 9月3日(月)～9日(日)

11:00AM～7:00PM (9日のみ11:00AM～4:30PM)

会場 心斎橋フジ・ギャラリー3F (大丸百貨店南角、東へ3軒目)

## 一般会計財産目録

1990年6月30日現在

資産の部		
科目	金額	摘要
現金	232,279	
普通預金	233,592	尼崎信用金庫 宝塚支店
正味財産	465,871	

## 特別会計決算報告

1989年7月～1990年6月

前	期	繰	越	637,209
7月～6月分ニコニコ				242,121
預金利息				1,611
合				計 900,941

## 特別会計財産目録

1990年6月30日現在

資産の部		
科目	金額	摘要
現金	30,250	
普通預金	870,691	尼崎信用金庫 宝塚支店
正味財産	900,941	

## ワイズソング 1、

Once more we stand, new zeal our hearts imbuing  
 We raise our hand, our service pledge renewing,  
 Ne'er to deny our motto's claim  
 Y's Men in fact as well as name  
 Always our objects to pursue  
 We consecrate ourselves a new.

## 2、

うたえば ころろひとつに  
 とものがき ひろがりゆきて  
 遠きも 近きもみな  
 ささげて 立つやワイズメン  
 栄えと ほまれ豊か  
 まことは 胸にあふれん

## …寸言…

ブリテンか、ブレティンか、ビュリティンか？  
 Bulletinの読み方をロングマン英英辞典と研究社の新英和中辞典で調べました。ブリテンは外国人には分からない和製英語。上記辞書を併用するとブリティンまたはブルティンが最も英語の発音に近いようです。国際団体のワイズです。変なカタコト英語は使わないほうがましですネ。(黒田)